

防災学習システムを公開します。

～インターネットによる大地震時の自宅の模擬映像～



愛知県は、名古屋市、名古屋大学と共同で、最新の防災研究成果を活用し、地域の防災力を向上させるため、文部科学省交付金による事業「防災研究成果普及事業」を平成16年度から平成18年度まで実施してきました。

「防災学習システム」は、この研究成果を利用するもので、県民の方々にインターネットにより、お住まいの地域における東海地震・東南海地震が発生した時の地震の大きさを知ることができたり、自宅の情報を入力していただくことにより、大地震時の自宅の様子を動画によりシミュレーションすることができます。

ホームページアドレス：<http://www.quake-learning.pref.aichi.jp>

一般公開時期 平成20年4月7日（月）から

愛知県防災局のホームページ<http://www.pref.aichi.jp/bousai/index.html>などでもリンクされています。

主な内容

(以下のものをインターネットにより情報提供します。)

①個人住宅の倒壊模擬映像【建物倒壊シミュレータ】

- *大地震が発生した時の自宅の被災状況を映像により提示
 - *居住地を選択し自宅の情報（構造、築年数、平面形態など）を入力
- 〔 自宅の情報の入力方法：簡易版（選択式）と詳細版（CAD入力）
対象住宅：木造建築物（簡易法（階数2）、詳細法（階数3以下）） 〕

②地域の防災情報の閲覧【防災マップ表示システム】

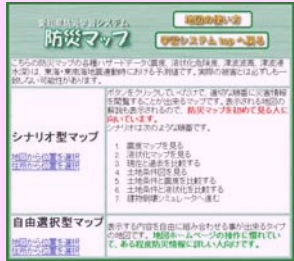
- *居住地の大地震時における震度、液状化危険度などの防災情報を地図情報システム（GIS）により閲覧
- *県(原則500mメッシュ)と一部市町村(県のものより細かなメッシュ)の所有するメッシュデータを一体的に提供

③その他の内容

- *地震や住宅の耐震化などの防災情報を提供している機関などのサイトへリンク
- *調査報告などの情報を本ポータルサイトから提供
- *GISの地図上に、グループで防災情報に関わる情報を書き込み、オリジナルの地図を作成できるツール

「防災マップ表示システム」と「建物倒壊シミュレータ」

防災マップ表示システム



「シナリオ型マップ」
又は
「自由選択型マップ」
を選択



解説付きで、地図を進める
だけで防災マップを理解
することができます。



見たい防災マップを自由に
選択することができます。

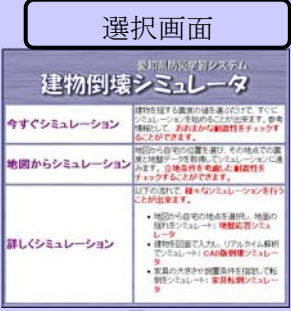
住所を選択

住所を選択

建物倒壊シミュレータ



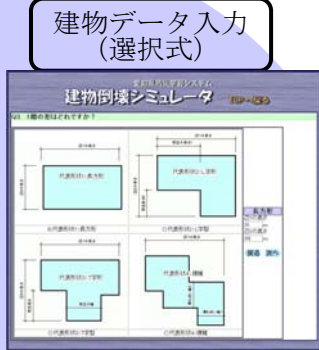
あらかじめ登録された地盤
データから波形を生成し地
盤の揺れの様子を動画より
提供します。



震度を選択

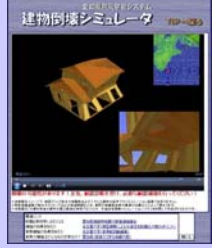
住所を選択

住所を選択

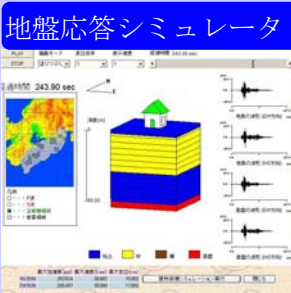


選択式により、自
宅(建物)の形態を
決定します。

建物倒壊シミュレータ



大地震が起こった場合の
自宅の様子を動画により
提供します。



簡易法

詳細法

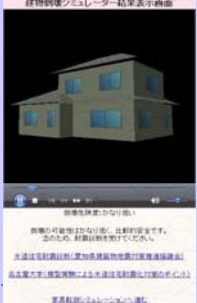
建物データ入力
(CAD)

住宅の形態等を CAD によ
り入れます。



建物倒壊シミュレータ

家具転倒シミュレータ



地盤応答シミュレータ
によって得られた地震
波形と建物の CAD データ
により家具の揺れを
表示します。

注) 本図はイメージですので、
実際の画面と異なる場合が
あります。

地盤応答シミュレータによ
って得られた地震波形と
建物の CAD データによ
り建物の揺れの様子を
動画により提供します。